

活動報告書

支部・委員会：地震対策委員会

開催行事：地震保険普及キャンペーン

日時：平成22年10月22日 11時～11時45分

場所：広瀬通り フォーラス前

開催人数：14名



2004年（平成16年）10月23日（土）17時56分に新潟県中越地方を震源として発生したM6.8、震源の深さ13kmの直下型の地震が発生しました。

平成7年1月の阪神淡路大震災以降、地震保険が唯一、補償の保険であることを広めてきましたが、この新潟沖地震の被害地域での保険付帯は少数でした。

1978年に起こった宮城県沖地震では死者28名、負傷者約1万人余り、建物の全半壊約7400戸という甚大な被害を被りました。平成22年1月12日付で2010年（平成22年）1月1日を評価時点（基準）とした発生確率が公表され、2010年（平成22年）1月1日から10年以内に発生する確率は、70%程度、20年以内には90%程度以上、30年以内には99%となっています。

このことを受け日本代協では傘下の各単位代協を通じて、地震保険を付帯していただくようにキャンペーンを毎年開催しております。我が宮城損保代協もオリジナル製作のベストを着用して、ちらし・ポケットティッシュを広瀬通りフォーラス前の街頭で配布し、地震保険の大切さをご案内いたしました。